

平成 31年1月17日  
国土交通省 関東地方整備局  
港湾空港部

## 記者発表資料

### ICT(情報通信技術)を活用しコンテナターミナルにおける ゲート前待機時間を約5割削減！！ ～『CONPAS』(新・港湾情報システム)の試験運用結果～

国土交通省関東地方整備局では、ICT(情報通信技術)を活用したコンテナ輸送効率化の取組みを進めており、セキュリティを確保しつつ、手続きの迅速化、ゲート前の混雑緩和等を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的に『CONPAS』の開発を行っています。

今般、試験運用(3回目)を行い、事前予約制度の実現に向けた検証を実施しました。事前予約が行われた342台の車両については、ゲート前待機時間が約5割削減される結果となりました。

引き続き、コンテナ輸送を効率化し生産性を向上させるため、事前予約制度の対象を搬入コンテナに拡大するなど、本取組みを推進していきます。

## 記

### ○ 実施概要

期間：平成30年11月28日(水)～12月14日(金) ※土日祝除く

場所：横浜港南本牧ふ頭コンテナターミナル

実施内容：搬出コンテナ(実入り・空)を対象とした事前予約制度の運用

### ○ 実施結果等

別紙のとおり

#### 問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

地域港湾空港調整官 花田 祥一

クルーズ振興・港湾物流企画室

室長 高橋 三吉、課長補佐 公平 和裕、係長 森川 忠泰

電話 045-211-7437 FAX 045-211-0204

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ・物流専門紙・その他専門紙

# ICT(情報通信技術)を活用しコンテナターミナルにおける ゲート前待機時間を約5割削減！！ ～『CONPAS』(新・港湾情報システム)の試験運用結果～

## 1. 目的

セキュリティを確保しつつ、手続きの迅速化、ゲート前の混雑緩和等を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的に『CONPAS』の開発を行っています。

今般、試験運用を行い、事前予約制度の実現に向けた検証を実施しました。

## 2. 実施概要

- 期間：平成30年11月28日(水)～12月14日(金) ※土日祝除く
- 場所：横浜港南本牧ふ頭コンテナターミナル
- 実施内容：搬出コンテナ(実入り・空)を対象とした事前予約制度の運用
- 協力店社：神奈川県トラック協会 海上コンテナ部会(9店社)  
(平成30年1～3月、8～9月の試験運用に引き続き、3回目の試験運用となります)

## 3. 試験運用のしくみ

- 予約は、原則、搬出日の7日前の13時からゲート到着の直前まで可能
- 予約時間枠(3分単位)の前後30分以内に到着した場合のみ、試験運用車両レーンを走行可能

(予約時間の前後30分間に到着することができなかった車両は、一般車両と同様の走行経路を走行)



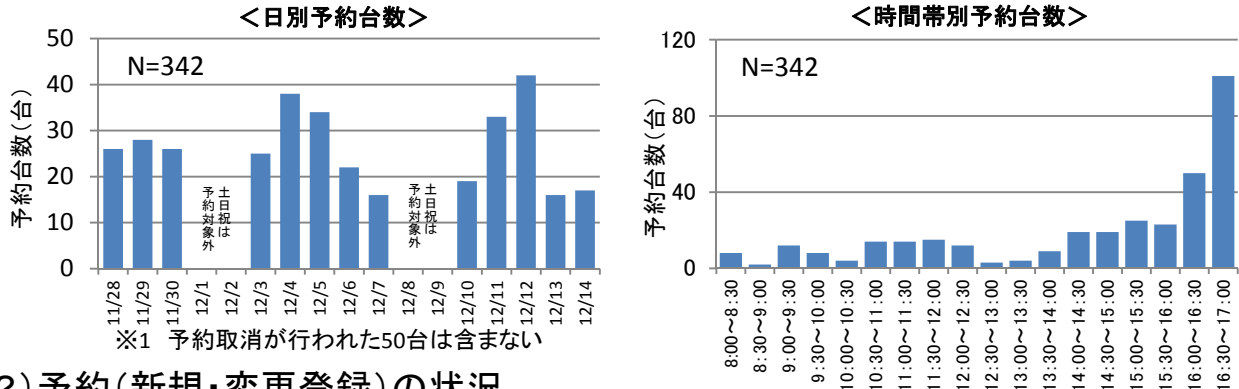
【運用ルールのイメージ(9:00～9:03に予約した場合の例)】



## 4. 試験運用の結果

### (1) 予約台数

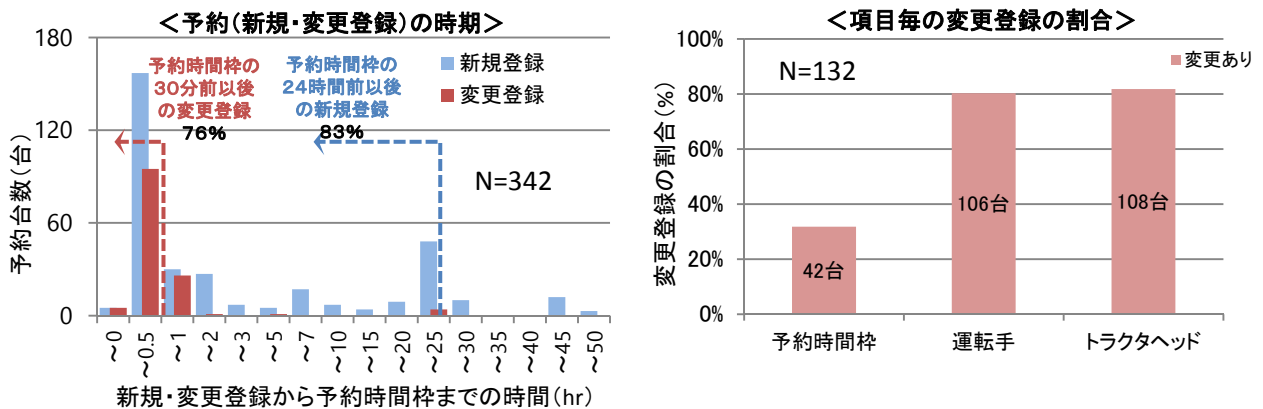
- 今回の試験運用では、342台<sup>※1</sup>の予約が行われました。予約台数は日により大きな変動があり、また、特に夕方以降の時間帯に集中する傾向がみられました。



### (2) 予約(新規・変更登録)の状況

- 新規登録は、予約時間枠の24時間前以後に行われたものが全体の約8割を占め、予約内容の変更登録は、予約時間枠の30分前以後に行われたものが約8割を占めました。
- 予約(変更登録)のうち、「予約時間枠」の変更登録が約3割<sup>※2</sup>あり、「配車(運転手、トラクタヘッド)」の変更登録が約8割<sup>※2</sup>ありました。

※2 予約台数342台のうち、新規登録時の予約内容のまま搬出が行われた210台を除いた132台が対象

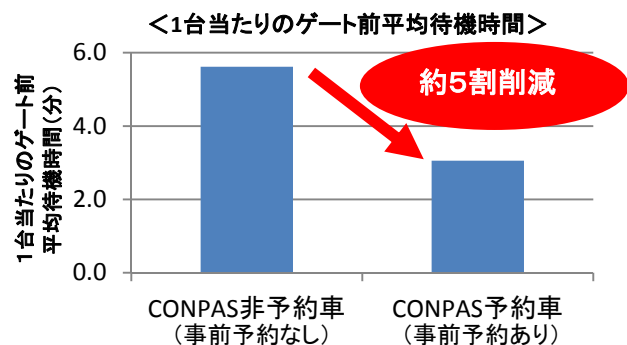


### (3) 事前予約制によるゲート前待機時間の削減効果

- 今回の試験運用で事前予約を利用した車両において、ゲート前待機時間<sup>※3</sup>が約5割削減<sup>※4</sup>されました。

※3 コンテナヤード前の車列ができる区間(待機場入口~ゲート)の走行所要時間

※4 CONPAS予約車両の所要時間と、当該車両と同時刻にコンテナターミナルに到着した車両の推定所要時間の比較(平均値)



## 5. 今後の予定

- 引き続き、搬出コンテナを対象とした事前予約車数の増加を図るとともに、搬入コンテナも対象とした事前予約制度の実現に向けた試験運用(2月目途)を実施していきます。
- さらに、利用者のご意見も聞きながら、横浜港の他ターミナルや他港への展開を目指して検討を進めていきます。

お問い合わせ

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室 公平、森川

TEL 045-211-7437

MAIL pa.ktr-portlogistics@ml.mlit.go.jp